

令和06年度日進市事務事業評価シート

大事業名				コード	
中事業名				計画区分	
担当部等	建設部			担当課等	下水道課
総合計画	コード	名 称		コード	名 称
	基本目標	3	暮らしやすいまちを創る	会計	下水道事業会計
	基本施策	15	上・下水道	款	1 資本的支出（資本的支出）
	主要施策	1	計画的な下水道整備と管理・更新	項	1 建設改良費
				目	1 管路建設費
				大	
				中	
根拠法令・条例等	下水道法、日進市下水道条例				
基本計画等	日進市公共下水道事業計画				

1 事業概要「PLAN（計画）」

事務事業の概要	下水道管渠等の整備を行う。
対象	公共下水道事業計画区域
意図（目的）	下水道を整備することで供用開始区域を拡大し、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。
手段	公共下水道の普及率を高めるため、下水道事業計画に基づき、下水道管を整備する。また、下水道管を敷設した翌年度に道路舗装本復旧を行う。

2 実施結果「DO（実施）」

事業費（千円）			R4予算額	R4決算額	R5予算額	R5決算額	R6予算額	R6決算額	R7予算額
			379,814	387,706	521,449	354,733	563,782	549,113	395,266
財源内訳	特定財源	国庫支出金	102,110	86,859	130,990	68,261	144,866	147,140	100,900
		県支出金							
		地方債	149,500	136,900	272,900	116,300	325,400	245,700	217,500
		その他	49,220	25,916	65,900	43,173	65,444	37,789	59,393
	一般財源		78,984	138,031	51,659	126,999	28,072	118,484	17,473
人件費	正規職員	業務量						1.43 人	
		人件費						10,044	
	会計年度任用職員	業務量						人	
		人件費							
総事業費（千円）			379,814	387,706	521,449	354,733	563,782	559,157	395,266

令和06年度日進市事務事業評価シート

○令和6年度に記載した具体的な改善内容

令和 6年度に 実施する具体的な 改善内容	国庫補助金の確保及び企業債の活用を図りながら、計画的な事業の進捗に努める。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた先進地事例の研究や手法等の検討を関係各課との調整を図りつつ進める。
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容	国庫補助金の確保及び企業債の活用を図る。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた手法等の検討を進める。
令和 6年度に 取り組んだこと	本郷地区及び東山地区において、公共下水道污水管渠埋設工事を施工し、昨年度に管路整備を行った地区の道路舗装復旧工事を施工した。また、今後の下水道計画のあり方について昨年度から引き続き先進地事例の研究を行った。
成果	事業計画に沿って整備したことにより、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図ることができた。
課題	今後も順調に整備を進められるように国庫補助金、企業債等の予算の確保に努める必要がある。また、下水道整備の計画区域について継続して検討が必要である。

3 事業の分析「CHECK（評価）」

評価結果	C	一部改善が必要	前年度評価結果	C
評価の理由	公共下水道供用開始区域の拡大に伴い、毎年着実に下水道普及率が向上しているが、令和8年度末までの污水处理人口普及率95%以上を目指すためには整備手法や整備区域の見直しの検討等の一部改善が引き続き必要になる。			

4 今後の方向性「ACTION（改善）」

令和 7年度に 実施する具体的な 改善内容		国庫補助金の確保及び企業債の活用を図りながら、計画的な事業の進捗に努める。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた先進地事例の研究や手法等の検討を関係各課との調整を図りつつ進める。			
今後の 方向性	成果	○ 拡充	● 維持	○ 縮小	○ 休廃止
	コスト投入	○ 拡大	● 維持	○ 縮小	○ 休廃止
今後 (1～3年以内) 実施可能な 改善内容		国庫補助金の確保及び企業債の活用を図る。 また、外部評価結果を受け、下水道計画区域の縮小に向けた手法等の検討を進める。			

【アウトプット指標】

指標名	供用開始面積（単年度）					単位	ha
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	9.50	9.62	1.30	1.36	7.50	7.96	15.50

【アウトカム指標】

指標名	河川水質（BOD）					単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	5.0	3.0	5.0	2.5	5.0	2.5	5.0
式	BOD(生物化学的酸素要求量)とは、生物が水中にある有機物を分解するのに必要とする酸素の量(mg/l)を表す指標であり、河川の汚染度が進むほど値は高くなる。						
指標の狙い	污水处理施設の普及に伴う水質改善による生活環境の向上を目指すため。						

【アウトプット指標2】

指標名	污水处理人口普及率					単位	%
指標データ	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
	92.4	91.9	92.5	92.0	92.6	92.1	92.7